

教科	科 目	単位数	学年・クラス
保健体育	保健	1	2年1組・2組

1 使用教材

使用教科書	現代高等保健体育
出版社	大修館
副教材等	現代高等保健体育ノート
出版社	大修館書店

2 学習の目標

- 1 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- 2 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- 3 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
学習状況の観察	A	B	A	授業態度など
グループ活動・発表	A	A	B	内容と活動状況など
定期考査	A	A	B	定期テスト

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	3 生涯を通じる健康 ・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠、出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康	・ライフステージと健康の関連について理解する。 ・思春期における体の変化を、女性と男性に分けて理解する。 ・性意識の男女差について理解する。 ・妊娠、出産の過程における健康課題について理解する。 ・家族計画の意義と適切な避妊法について理解する。 ・心身の発達と結婚生活の関係について理解する。 ・加齢にともなう心身の変化について理解する。
2 学期	・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活 4 健康を支える環境づくり ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道の整備 ・食品の安全性	・働くことの意義と健康とのかかわりについて理解する。 ・労働災害の種類とその原因について理解する。 ・職場がおこなう健康に関する取り組みについて理解する。 ・大気汚染の原因と健康への影響について理解する。 ・水質汚濁、土壌汚染の原因とその健康影響を理解する。 ・環境汚染による健康被害を防ぐ方法について理解する。 ・ごみの処理の現状やその課題について理解する。 ・食品の安全性と健康とのかかわりについて理解する。
3 学期	・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用 ・さまざまな保健活動や社会的対策 ・健康に関する環境づくりと社会参加	・食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について理解する。 ・保健行政の役割について理解する。 ・わが国における医療保険のしくみについて理解する。 ・医薬品の正しい使用法について理解する。 ・国際機関、民間機関などの保健活動について理解する。 ・健康の保持増進のための環境づくりについて理解する。